

NEWS

【表頁】繁忙2019～2020年問題に行政計画の任務遂行が最優先／古橋ともき市政報告会ご案内
【裏頁】インターン人口密集地区での図書行政サービス拡充を提案



市議会報告 No.9
平成 30 年春号
発行責任者
かすみがうら市議会議員
古橋 智樹(ふるはしともき)
上稻吉 1839-2
TEL・FAX 0299-59-2077
E-MAIL info@furutomo.jp

	2018 平成30年	2019 平成31年	2020 新元号2年	2021 新元号3年	2022 新元号3年	2023 新元号4年
日本国 海外		<ul style="list-style-type: none"> ▶5月1日 天皇讓位・新元号 ▶6月14日 サッカーロシアW杯 ▶7月24日 東京オリンピック ▶10月1日 消費税10% ▶7月 参議選挙 		<ul style="list-style-type: none"> ▶10月末 衆議任期満了 ▶7月 参議選挙 		
茨城県 広域等		<ul style="list-style-type: none"> ▶6月28日 G20大阪 貿易デジタル会合つくば開催 ▶10月15日 世界湖沼会議 ▶4月 全国統一地方選挙 ▶9月28日 茨城国体開会 ▶12月 茨城県議選挙 ▶10月 ご当地車土浦ナンバー開始 		<ul style="list-style-type: none"> ▶9月 茨城県知事任期満了 ▶1月 県議任期満了 ▶4月 霞台厚生施設新ごみ処理開始 		
かすみがうら市 広域等		<ul style="list-style-type: none"> ▶3月 神立駅舎完成 ▶3月 神立停車場線全線開通 ▶7月8日 市長選投票日 ▶1月 市議会選挙 ▶3月 ウェルネスプラザ(旧宍倉小)完成 ▶10月 協同病院バス運行 ▶3月 歩崎公園桟橋整備 		<ul style="list-style-type: none"> ▶3月 神立駅西口区画工期満了 ▶7月 市長任期満了 ▶2月 市議任期満了 ▶4月 小中一貫教育移行実施 ▶4月 千代田義務教育学校開校 		

着実な職務遂行こそ
市民の暮らしを守る

30年度の組織替え後
待つたなし繁忙期へ
平成30年4月から、市役所の組織機構が変わりました。同年には各選挙のほか、世界湖沼会議など行事が目白押しです。新たな組織は、職務を軌道に乗せて新たなニーズに対応し、従前組織の決算等に対応しなければなりません。さらに、平成31年の天皇陛下讓位や新元号施行、消費税率の変更など末端行政としても大きな責任に臨まなければなりません。その様な状況下も上団事業ほか新たに事業化される計画の推進や自主財源や国補助の確保等を着実に履行することが今後の課題です。

選挙年になると、事業計画に異論を唱え、不安を抱える声が高まります。しかし、上団のように繁忙期を迎える時期は、責任ある着実な行動こそが、市民の暮らしを守るほかにありません。

総合計画

繁忙2019～2020年問題 事業計画の着実遂行が最優先

※上図の日程一部は予定のため、変わることがございます。



**かすみがうら市議会議員
古橋ともき市政報告会**

— 視聴覚室リニューアル記念企画 —

**森 万由美 (もりまゆみ)
アルパ・コンサート**

【森 万由美 Mayumi Mori プロフィール】
パラグアイハープ・アルパ奏者。2003年パラグアイハープ・アルパを始める。2008年パラグアイで行われた一生に一度しか出場できない「グアランバ・タクアレエ国際音楽コンクール」で外国人部門優勝、総合優勝。同時に名誉あるフェリックス・ペレス・カルドソ賞受賞。森万由美が奏でるアルパは 528Hz ソルフェジオ周波数（傷ついた遺伝子が修復されるといわれている奇跡の周波数）が出るように調律している。

日時 **5/20 (日)**
10:00～11:30

会場 あじさい館視聴覚室
限定100席 ※事前申し込み要

【古橋プロフィール】 1971年4月6日生、稲吉東5丁目出身、土浦一高普科日体大卒、上稻吉清水地区在住、市議会3期目

申込みはFAX/メールで
氏名、住所、生年月日
連絡先をお送りください。

申込み多数の場合
抽選といたします
→5/14(月)〆切



子ども期からの市政参画で愛郷心育成

人口密集地の図書館レス課題 既存施設で本貸出拡充を提案

**大学生インター
ンシターン
当市課題を調査研究**

平成30年2月から2か月間、古橋智樹議員事務所にお

いて、大学生3名のインター
ンシターン(研修生)を受け入れ、
かすみがうら市の行政課題な
どを調査研究しました。

先ずは、当市初めてのイベ

ント事業の健康まつりに会場
準備から参加して、当市の実
態把握に努め、少子高齢化や
人口減少の課題とかすみがう
ら市が掲げる健康まちづくり
宣言を学びました。

そこで、本の需要や読書の
効果でかすみがうら市の課題
解決や活性化に結び付けるこ
とを検討して、あじさい館に
ある図書館のポテンシャル
(可能性)をさらに調査すべ

また、小学校の図書館にも足
を運び、子供たちの図書利用
の実態も調査しました。また、
この3月に行われた市議会定
例会において、30年度予算案
で教育や福祉に関する委員会
審議を傍聴しました。

市街地長年の難題 図書サービス供給不足

かすみがうら市の人口が密
集する神立駅周辺の市街地に
本を借りる行政サービスが不

足していることに取組みまし
た。本の返却については、返
却ポストなど制度化されてい
ますが、本を貸出できること
に関しては、課題となつたま
までした。

そこで、市街地の既存施設
で働く女性の家、やまゆり館、
大塚ふれあいセンターに徒歩
で本の貸出にけるシステム
を市長と教育長へ提案すること
を決定し、併せてその本の
貸出状況の活性化について、
市内小中学校の児童生徒とそ
の親が、審議に参画すること
により郷土への愛着を図ること
とも提案に加え、平成30年3
月20日に市長室で提案を説明
して、書類を提出しました。

過日、某編集社
インタビューで、
かすみがうら市の
課題は何か?
と率直に尋ねられ
た。私は迷うこと
なく、経済損失で
ある国道6号線の
渋滞解消だと答え
た。国策の千代田
石岡バイパス事業
化だと答えた。
かつた。なぜなら
20年前と交通需要
も変化している。
既存の6号線の複
線化が今の交通需
要の走りやすさだ
と望まれる。しか
し、今年度、千代
田PAスマートI
C調査が行われる
が、この活用とバ
イパスの価値が新
たに生まれる。こ
の国際会議や国体
のチャンスに改善
出せるのならばバ
イパスの価値が新
たに生まれる。こ
の渋滞区間のため
には、個別課題の
解消に正当な付度

今更コラム

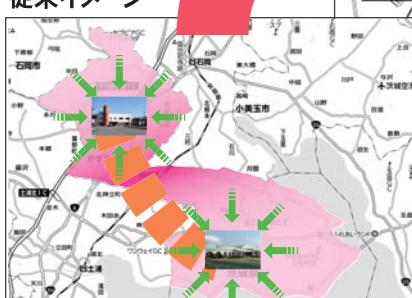
図書による運営参画と貸出エリアサービスの拡充イメージ図

かすみがうら市の市街化区域の
懸案事項でもある
図書貸出等の供給サービスを
既存施設の利用により拡充。

子どもたちの
図書運営参画と読活で
郷土愛と市民協働を活性化。

そして、
高齢者の生き甲斐再発見と
健康増進を読活で。

従来イメージ



「ネットは見ないけど、健康に関する本を歩いて借りに行くぞ…」

働く女性の家とやまゆり館により
市街化区域住民及び学校図書室へ
図書の供給

貸出エリア拡充後のイメージ

「ICTばかりじゃなくて、読活が勉強の基礎だからね…」

下：坪井市長と大山教育長に提案書を手渡す、右からつくば国際大2年の
武田優作さん、筑波大1年の山田明依さん、東京理科大1年の
秋本篤弥さん



かすみがうら市議会議員 古橋智樹 市議会報告 No. 9 平成30年春号